

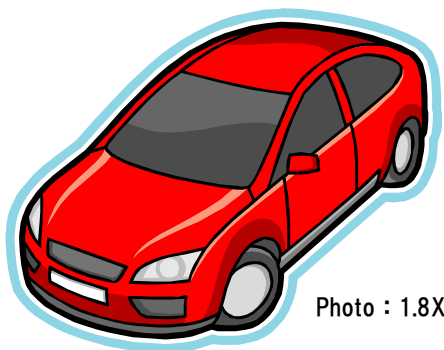
Question (公式テスト値に基づく計算値の表示)

- ◆ 公式テスト値を用いて計算した走行に必要なガソリン代等を表示することは可能ですか。

Answer 燃費（公式テスト値）は一定の試験条件下での数値であり、走行条件等により異なるという前提のものであることから、これを基に算出したガソリン代等の計算値の表示は、「燃費は走行条件等により異なり、計算値も走行条件等により異なる」等の付記説明の表示をしたとしても、計算値どおりになるかのように消費者に誤認されるおそれが強いため、行うことができません。

<問題となる表示例>

新型スカーレットで 毎日のガソリン代を節約しませんか！



新型スカーレット(1.8G)

JCO8モード燃費 **21.6 km/ℓ**※1
(国土交通省審査値)

旧型スカーレット(1.8G)

JCO8モード燃費 18.7 km/ℓ※1

■年間 24,000 km (=2,000 km/月) 走行の場合 (ガソリン代 1 ℓ = 130 円換算)

新型スカーレット(1.8G) 24,000 km ÷ 21.6 km/ℓ × 130 円 = **144,444 円**

旧型スカーレット(1.8G) 24,000 km ÷ 18.7 km/ℓ × 130 円 = **166,845 円**

1年間のガソリン代が 22,401 円※2 もお得になります！！

※1 燃料消費率は定められた試験条件での値です。お客様の使用環境（気象、渋滞等）や運転方法（急発進、エアコン使用等）に応じて燃料消費率は異なりますなお、

※2 算出した金額はあくまでも計算上の数値であり、お客様それぞれの運転状況等により異なりますので、あくまでも目安として下さい

Hint!

公式テスト値に基づいて計算した「走行可能距離」や「ガソリン消費量」等も、計算値どおりになるかのように消費者に誤認されるおそれが強いため、表示することはできません。